



渋川学区のシンボルマークとマスコットキャラクター“しぶはなちゃん”

編集発行 渋川学区まちづくり協議会
(事務局：草津市立渋川まちづくりセンター内)
☎525-0025 草津市西渋川二丁目9番38号
☎077-569-0350 FAX 077-566-5143
メールアドレス shibukawa@machikyuu.jp
ウェブサイト http://www.machikyuu.jp/shibukawa/



渋川学区 (2024年10月31日現在)
人口 9,600人
男性 4,812人 女性 4,788人
世帯数 4,598世帯

まちづくり協議会より

渋川学区の将来像 ～笑顔・ふれあい・思いやりのまち・渋川～

「祝・敬老の日」 感謝の気持ちをこめて



9月の初旬から中旬にかけて、敬老会対象の皆さんのこれまでの地域貢献に感謝しつつご長寿をお祝いするため、渋川学区の各町内会でそれぞれ令和6年度敬老会事業が開催されました。

その中でも、渋川南町内会と渋川中町町内会、北町第四町内会では近くの町内会館や当センターの大会議室を借りてマジックショーや落語などで楽しいひと時を過ごされました。お昼にはおいしいお弁当をいただきながら歓談し対象者の皆さんはとても喜んでおられました。渋川中町町内会では、渋川小学校体育館で開催していたところと比べて多くの出席があり、渋川南町

内会の参加者からも「来年度も南会館で開催してほしい」というご意見が多くありました。

このほかの町内会では、敬老会対象者の皆さん一人ひとりにメッセージとお祝いの品が届けられ安否確認もできたので良かったと思います。町内会長をはじめ町内会役員や民生委員児童委員、社会福祉協議会等の皆さんのご尽力により敬老会事業を実施していただきましたことに、心から感謝いたします。ありがとうございました。

《健康福祉部会》



皆さんとお会いできて良かったです



感動をありがとう！草津東高吹奏楽部の「秋のミニコンサート」

《健康福祉部会》

9月21日(土)に、60歳以上の人と障がいのある人を対象に「秋のミニコンサート」を開催し滋賀県立草津東高等学校吹奏楽部の皆さん32人が出演してくれました。高齢者や車椅子で参加された人、部会員、まちサポメンバーを含めて50人が渋川まちづくりセンターに集まり素晴らしい演奏にわくわくしながら耳を傾けていました。選曲や演出は全て吹奏楽部の皆さんで考え、進行も女子部員二人でがんばってくれました。曲の演奏の合間に「いろんな楽器の音当てクイズ」も企画してくれて、参加者は全員目をつぶってチャレンジしました。

参加者からは「とても元気をもらいました」「非日常の感動をありがとう！」などのご意見が寄せられました。

学区内にお住いの高齢者や障がいのある人が一緒に演奏を聞き感動したひとときでした。

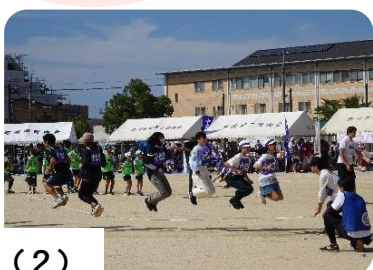


「渋川学区大運動会」優勝は北五町内会！



《渋川スポーツ振興会》
《教育文化スポーツ部会》

10月6日(日)に、渋川スポーツ振興会の皆さんによる運営で「渋川学区大運動会」が開催され教育文化スポーツ部会は駐輪場の案内を担当しました。晴天の中、開会式では教育長の藤田雅也さんと市議会議員の福田茂雄さんらを来賓としてお迎えしました。競技はむかで競争からスタート！徒競走や大縄跳び、町内対抗リレー、つなひきなどが順次行われていき、各町内会とも熱戦が繰り広げられました。競技に参加する人も応援する人もみんなが笑顔で声を掛け合い盛り上がった一日となりました。総合優勝は北町第五町内会、二位は中出第四町内会、三位は中町第二町内会でした。(詳しくはホームページをご覧ください)当日だけでなく選手集めや買い出し、前日準備など無事に開催できるようご協力いただきましたすべての皆さんに感謝いたします。ありがとうございました。



(2)

「人権研修第三・四統合講座」を開催

《教育文化スポーツ部会》

9月27日(金)に、町内学習懇談会推進者研修第三・第四統合講座を開催しました。各町内会長、教育文化スポーツ部会員、町内学習懇談会行政協力者等総勢50名の参加でした。滋賀県人権センターより萩原伸浩さんを迎え「誰もが幸せになることの出来る社会をめざして」を学びました。

チャレンジスポーツデー北三町内会が優勝！

《渋川スポーツ振興会・教育文化スポーツ部会》

11月10日(日)に、渋川スポーツ振興会主催でチャレンジスポーツデーのソフトバレーボール大会とペタンク大会が開催されました。熱戦が続き、大変盛り上がった大会となりました。ソフトバレーボールの優勝は北町第三町内会、準優勝は渋川南二町内会、三位は中出第四町内会、敢闘賞は北町第五町内会でした。出場された選手や応援にかけつけた皆さん、運営して下さった渋川スポーツ振興会の皆さん、お疲れさまでした。



渋川学区「あいさつ運動」 標語とぬりえに応募多数！

《子ども育成部会》

子ども育成部会主催で、あいさつをとおしてよりよいまちづくりをしよう！を目的に(大人から子どもまでが対象)、あいさつ運動の作品(標語&ぬりえ)を募集したところ、2歳児から82歳の人まで70点もの応募がありました。集まった作品は11月7日(木)から22日(金)まで渋川まちづくりセンターのエントランスホールで展示しました。



「ぶんかいまつり」は定員に達しました！

12月7日(土)に予定している子ども育成部会主催の「ぶんかいまつり」は、おかげさまで定員に達しました。お申し込みいただいた児童や保護者は、当日12時15分に集合して12時30分にバスで出発します。《子ども育成部会》

「渋川学区ふれあいまつり」 家族連れで賑わおう！



《地域安全コミュニティ部会》

《ふれあいまつり実行委員会》

10月27日(日)に、当協議会最大の事業『第22回渋川学区ふれあいまつり』を開催しました。当日は晴天に恵まれ、参加者や地域の役員の皆さん、出演者を含め1,422人の来場者がありました。駐車場に設置したステージカーでは県立草津東高等学校吹奏楽部による素晴らしい演奏や滋賀レイクステア&キッズの華麗なパフォーマンスなどが披露され、最後は大抽選会で盛り上がりました。また、キッチンカーなどのフード販売は今年も大好評でからあげやうどん、綿菓子などどれもよく売れていました。途中、橋川渉草津市長も駆けつけてくださり励ましの言葉をいただきました。

渋川まちづくりセンターの館内では、渋川やすらぎ学級受講生やわんぱくプラザ渋川っ子等による展示が行われ、自主教室団体の発表や体験会、立命館大学の学生団体によるワークショップを開催し、こちらも大人気でした。その他、渋川学区民生委員児童委員や渋川学区社協、赤十字奉仕団、健康推進員渋川学区、渋川学区老人クラブ連合会、更生保護女性会、しぶはなちゃん委員会の皆さんもさまざまな形で協力いただきました。

渋川小学校の運動場では、今回初めて企画した『自遊空間5×5』の各ブースでスライム作りや葉っぱを使った制作体験、フォークダンス体験、自転車安全教室を行い、その隣ではスポーツ振興会によるスポーツアドベンチャーが行われ、おかげさまで子どもから高齢者まで多くの住民がふれあい、交流を深める良い機会となりました。

開催にあたりましては、15町内会の町内会長をはじめ町内会からの役員の皆さん、各種団体の皆さんには、会議や前日準備、当日の運営、後片付けに至るまで、大変お世話になりました。関わってくださった全ての方々に感謝いたします。

「新春 お楽しみ」を開催します！



以前、他市のお祭りに出演された時の写真です。当日の演舞の内容は、写真の様子と変わります。

《健康福祉部会》

健康福祉部会主催で「新春お楽しみ会」を開催します。かつて渋川小学校体育館で開催していた学区敬老会に来てもらったことがある『滋賀県よさこいチーム近江笑人』の皆さんをお招きして、迫力ある演舞を披露していただきます。また、秘密のゲストにも来ていただく予定です。その他、懐かしいお正月遊びなどをして、みんなで集まって楽しく新年をお祝いしましょう。詳しくは12月号の広報くさつと同時に全戸配付したちらしをご覧ください。

【とき】令和7年1月18日(土)

【ところ】渋川まちづくりセンター

【対象】渋川学区にお住いで60歳以上の人

渋川やすらぎ学級第4回講座、第5講座(館外研修)の開催報告

9月11日(水)に、「ポーセラーツ～世界で一つの磁器づくり～」を、インストラクターの佐野公美さんを講師にお迎えして開催いたしました。ポーセラーツ(porcelarts)はporcelain(磁器)とart(芸術)を組み合わせた造語です。シール感覚で使える転写紙で磁器に自由にデザインしていきます。転写紙貼りに苦戦しながらも素敵な作品が出来上がりました。800℃で焼成して完成です。転写紙の配置を考えるなど、細かい手作業で指先を使うことにより楽しみながら脳の活性化にもなる良い機会となりました。



11月13日(水)に秋晴れの中、受講生33名で渋川やすらぎ学級第5回講座「秋の館外研修」を開催し、大津科学館プラネタリウムと今年度オープンしたインフロニア草津アクアティクスセンター(草津市民プール)に行きました。プラネタリウムでは季節の星空、星座物語(竹取物語)、天文話題(紫式部が見た月～2024～)の3つからなるオリジナル番組の投影を見ました。インフロニア草津アクアティクスセンターでは、2階から飛び込み台や50mプール、トレーニングルームなど素晴らしい施設を見学させていただき、感動して帰ってきました。



被災者の声を直接聞きました

8月31日(土)に、渋川まちづくりセンター主催で防災講座「わたしが経験した東日本大震災」を開催しました。講師に、東北で被災後滋賀県に転居してこられた佐藤勝十志さんをお迎えし、当時の混乱した状況などについて語っていただきました。今回、学区内外から36人の参加がありました。当時、津波の避難指示や通行止めの場所の案内など、さまざまな情報が市民に正しく届かなかったことで苦労されたそうです。また、非常持出し袋は世帯にひとつ用意するのではなく、なるべく一人ずつ準備してほしいとのことでした。参加者からは「普段聞けない話が聞けて改めて備えの大切さを考える良い機会となった」などの意見が寄せられました。

当日は、非常食の試食も行い、「おいしい」と好評でした。



「うちの子いちばん」写真展開催

10月1日(火)から18日(金)まで、渋川まちづくりセンターのエントランスホールで「うちの子いちばん写真展」を開催しました。渋川学区にお住まいの人から展示の申し込みがあったかわいいペットの写真を、飼い主さんからのコメントを添えて展示しました。中にはとてもめずらしい動物の写真もあり、見学に来た人も驚いていました。出展いただいた皆さん、ご協力ありがとうございました。また、滋賀県動物保護管理センターの協力を得て、責任をもってペットを飼うことの大切さ等について、ちらしを設置して啓発しました。



「アンサンブルコンサート」でクラシック曲を楽しみました

11月9日(土)に、渋川まちづくりセンター主催で文化講座「アンサンブルコンサート」を開催し44人の参加がありました。演奏してくださったメレンダ☆ムジカの皆さんは、それぞれ別のアマチュアオーケストラに参加されている仲良しグループです。当日は、だれもが聞いたことがある協奏曲や交響曲などのクラシック曲を演奏してくださったあと、バイオリンや大きなコントラバスなど各楽器の紹介もあり、ドラムの代わりにできる箱型のめずらしい打楽器も見せていただきました。参加者からは「近くでこのような音楽に出会えて良かった。ぜひ来年度も開催してほしい」などの意見が多く好評でした。遠くのホールにまで行けない高齢の人から、赤ちゃんまで音楽に親しむ良い機会となりました。



アンサンブルコンサート

